

2・3階展示



追憶のイメージ

植田正治小旅行写真帖 音のない記憶

2023年3月1日(水) - 6月11日(日)

二度のヨーロッパ旅行での作品をまとめた『植田正治小旅行写真帖 音のない記憶』は、1974年に出版されています。1972年、初めての海外旅行に出かけ山陰に似た光、空気を感じ、夢中でシャッターを切った、という話とは別に、この本の出版にあたっては、写真家のこだわりを雄弁に語るエピソードがあります。最初の旅行から戻った植田は、すぐに写真集の制作を思い立ち、1973年6月の発行を前提に宣伝も準備されていきました。しかし、植田は、印刷の直前、出版を突然白紙にもどし、1973年11月、前年と同じ季節にヨーロッパを訪れています。この二回目の撮影の成果が加えられ、実際に写真集が出版されたのは1974年8月のことでした。なぜ出版直前まで進んでいた写真集を中断したのか、その明確な理由はわかりませんが、植田の生家には、中断前、つまり出版されなかった写真集の色校正(印刷前の最終段階のテストプリント)の一部や宣伝用のパンフレットの色校正が遺されていました。

今回の展覧会は、写真集『音のない記憶』の収録イメージを紹介し、それぞれ一回目のものか二回目のものか、さらには撮影地など、可能な限り特定する初めての試みです。植田の遺したいわば「追憶のイメージ」の断片をたどりながら、この写真集のメランコリックであり、ノスタルジックな魅力を感じとっていただけることでしょう。砂丘でもなく、山陰でもない写真に、植田がどうしてこれほどまでにこだわったのか、植田正治による植田正治のための最初の写真集『音のない記憶』の検証を続けることによって、植田の傾けた情熱、さらには「写真すること」の意味を浮き彫りにします。



【同時開催】1階D展示室 コレクション紹介展示
植田正治物語 - 写真するボク -
 植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介しています。ぜひご覧ください。

問い合わせ先 **伯耆町立植田正治写真美術館**
TEL:0859-39-8000

メール: bijyutsukan@houki-town.jp
 ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>
 ■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30)
 ■休館日/火曜日 (祝日の場合は翌日) **5月2日は開館**

町民の方は入館無料です
 ご来館の際は免許証など住所のわかるものを提示してください

町民無料招待券
 一本券を切り取ってご利用ください

追憶のイメージ
 植田正治小旅行写真帖 音のない記憶
 2023年3月1日(水) - 6月11日(日)

※本券1枚ご持参で一世帯様無料でご覧いただけます。
 休館日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 5月2日(火)は開館

伯耆町立植田正治写真美術館
 伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000